



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1728号

事務所 静岡県三島市大社町17-4
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 亥角 裕巳 幹事 井上 幸子



広重版画より 三島 朝霧

第1790回例会

2009.4.23晴

司会

森崎祐治君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 前田房江君

会長挨拶

会長 亥角裕巳君

皆様こんにちは。今週の日曜日には山梨アイメッセにおいて2008-2009年度の地区協議会が開催され、岩崎次年度会長はじめ次年度の理事および新会員が出席いたしました。いよいよこれから次年度に向けての本格的な準備が始まります。

さて先日奈良県にある大和ハウス総合技術研究所の見学に行ってきました。ハウスメーカーなので素材の研究、耐震装置等は予想していましたが、環境、健康、通信等の幅広い息の長い研究に取り組んでおり、さすが大企業であると感心いたしました。

ソニー・パナソニック・ホンダ等、昭和20年代から30年代にかけて成長し世界企業となった会社は、一人のカリスマ的経営者の強烈なリーダーシップに負うところが大きいと思いますが、共通していることは皆大きな「夢」としっかりした「理念」を持っていることであると思います。大和ハウスも石橋信夫という個性ある経営者により昭和30年に創業されたそうですが、その座右の銘に「志在千里」とありました。志は千里の向こうにあるというスケールの大きさと、それを実現しようとする熱意により一つの時代を作り上げてきたということだと思います。いまの日本の青少年に、大志を抱けとはなかなかいえない状況ですが、先人達は敗戦という行き詰まりをエネルギーに変え、いまの日本を作り上げてきたことを思うと、国際社会のなかで沈んでいこうとする日本を再生するのも、夢と志であると改めて認識する次第です。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 久保栄子君(せせらぎ三島RC)
渡辺妙子君(三島RC)

-以上2名-

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	43/50	86.00%	46/50	92.00%
今回	40/51	78.43%	会員総数	54名

欠席者 石井(彰)君、遠藤(正)君、鈴木(郁)君、鈴木(貞)君、諏訪部(敏)君、瀬川君、野口君、室伏君、矢岸君、柳田君、米山君

幹事報告

幹事 井上幸子君

- ①5月のロータリーレートは1ドル98円です。
 - ②第4回兼子ガバナー補佐訪問は5月7日に変更となりました。
 - ③北澤誠司君入会式実施。
 - ④5月は各クラブ例会日・時間の変更が多くなっておりますので、例会変更情報をご確認ください。
 - ⑤4月30日(木) 特別休会です。
- ※6月7日(日) せせらぎ三島RC 20周年記念式典参加について(例会日変更扱い)、全会員登録済みです。登録費用は会より搬出致します。

2008~2009年度
国際ロータリー会長
李 東建(D. K. Lee)

夢をかたちに

スマイルボックス

- ◆久保栄子君(せせらぎ三島RC)いつもメイクアップさせていただき、ありがとうございます。
- ◆Dテーブル、テーブル会を4月16日に開催させて頂き、全員の参加で楽しい会ができました。ありがとうございます。

～新会員紹介～



北澤 誠司君

生年月日 : 昭和36年3月8日
職業分類 : 銀行
代表事業所 : スルガ銀行三島セントラル支店
役職 : 支店長
所在地 : 三島市一番町15-26
TEL 971-1212
趣味 : スポーツ観戦



4月19日 地区協議会

於:アイメッセ山梨

卓 話

地区協議会報告

副会長 岩崎守幸君

2009～2010年度のRI会長はスコットランド出身のジョン・ケニー氏で、テーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。

国際ロータリーの優先事項

- ポリオ・プラス (最強調事項)
- ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める
- 他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る
- 質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する
- ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する
- 国際ロータリー内の指導的才能を最大限に活用し、育成する
- 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する

★国際奉仕部会

亥角裕巳君

国際ロータリー第2620地区協議会の国際奉仕委員会は、世界社会奉仕委員会と青少年交換小委員会の小委員会に分かれています。本年度も統一テーマとして水・保健と飢餓救済・識字率向上を掲げ、また高校生の1年間交換プログラムを推奨しています。当クラブは奉仕プロジェクト委員会の国際奉仕部門と、姉妹クラブ委員会を独立させ交換中学生研修事業を継続しています。永年の活動は、国際ロータリーの国際奉仕理念を確実に実践していることを改めて認識しました。

★米山記念奨学会部会

原 久一君

- 事業の使命
日本と世界を結ぶ国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”です。
- 世話クラブ・カウンセラー制度
奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、更にその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かになるように配慮しています。

★会員増強部会

石井 彰君

質の高いクラブには人が集まり、退会者が少ないことが再確認出来ました。自分自身を磨き、皆さんの協力を頂き、一人でも多く増強できればと思いました。

(週報担当: 日高 克)